



JA にじ花卉部会から花をいただきました

4月18日、JA にじ花卉部会のみなさんが市役所を訪れ、カーネーション、ゆり、バラなど季節の花をお贈りいただきました。

色とりどりの花は、お客様の目を和ませています。JA にじの花は高い評価を得ていて、全国各地に出荷されています。



浮羽究真館高校「究真館入門」で市長が講演

4月13日、うきは市民センター小ホールでの浮羽究真館高校の新入生研修で「うきはの大地と歴史」という演題で高木市長が講演し、ふるさとの歴史や文化に誇りを持ち、他の地域の人々に話すことができるようになって欲しいと語りかけました。

写真=耳納連山の素晴らしさを強調する市長



妹川檜ヶ平で「シャクナゲ祭り」

4月14日、15日、妹川の檜ヶ平区の山の斜面に咲く見ごろを迎えた約1千本のシャクナゲを楽しんでもらおうと「シャクナゲ祭り」が開催されました。シャクナゲは、住民により約50年前から育てられてきました。地元産の山菜・野菜、団子汁なども販売され、訪れた人から喜ばれていました。



大春の里による「うきは菜の花まつり」

道の駅うきはで4月14日、農事組合法人大春の里による「うきは菜の花まつり」が開催され、三春地区の田んぼで栽培された菜種を原料としたオイル、マヨネーズ、ドレッシングなどの商品や、そばの販売が行われました。また、菜の花畑をレンタサイクルで巡る企画も初めて行われました。



「セキスイハイムの森・うきは」で新入社員研修

つづら棚田周辺で4月13日、セキスイハイム九州(株)の新入社員が木材チップの敷設等を行いました。これは『積水化学の森・うきは』、『セキスイハイムの森・うきは』生物多様性保全の森づくり協定により市と連携して取り組まれています。



山春小学校で伝統の“茶摘み”

山春小学校の茶畑で4月25日、100年ほど続く茶摘みが児童や地域のみなさんが参加して行われました。摘み取った茶葉は児童のお茶会や地域への販売用として使用されます。摘みたての茶の新芽を揚げた temprara の試食もあり、お茶独特のほろ苦さを味わいました。